



ゼンショーグループは
地の果て 海の果つるところまで
MMDシステムをつくります。

誰もが自分自身の視野の限界を、
世界の限界だと思い込んでいる。

ショーベンハウアー

福岡県有明海

2021年3月期 第2四半期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日

ZÉNSHO

株式会社 ゼンショーホールディングス

目次

トップメッセージ	…	1
財務ハイライト	…	2
セグメント別ハイライト	…	3
セグメント別の概況	…	4
トピックス	…	5・6



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、コロナ禍の影響を受けられた皆様、また台風・豪雨により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

2021年3月期の上期(2020年4月1日から2020年9月30日)は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大に伴い、経済活動および個人消費が急速に悪化しました。この厳しい経営環境のなか、「すき家」をはじめとする外食・小売の各業態はさまざまな営業施策を推進してまいりましたが、減収減益となりました。

下期も引き続きコロナ禍の影響を受け、厳しい経営環境が続く見込みですが、グループ一丸となって技術革新に取り組み、魅力ある商品とサービスをご提供し、売上増と利益増をはかってまいります。

一日も早く皆様が安心して暮らせる社会を取り戻せるよう、ゼンショーグループは今後も「食のインフラ」として、世界中の人々に安全でおいしい食を手軽な価格で提供してまいります。

株主の皆様におかれましては、世界から飢餓と貧困を撲滅する理念をとともに実現するパートナーとして、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

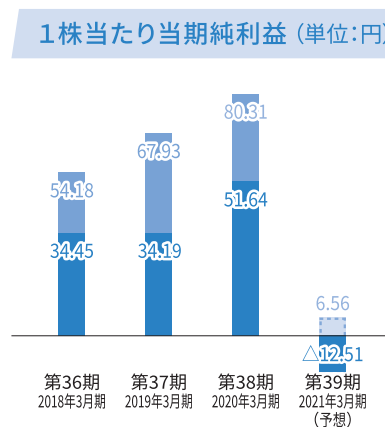
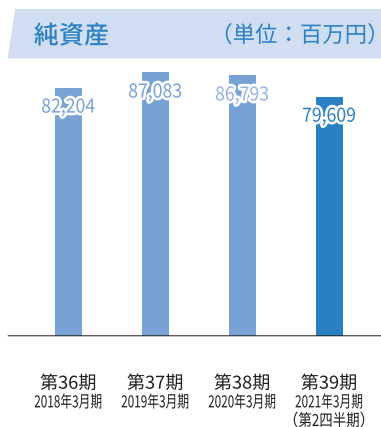
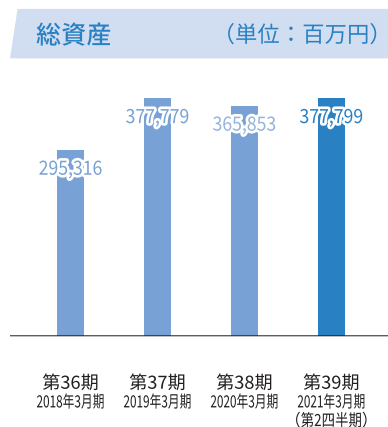
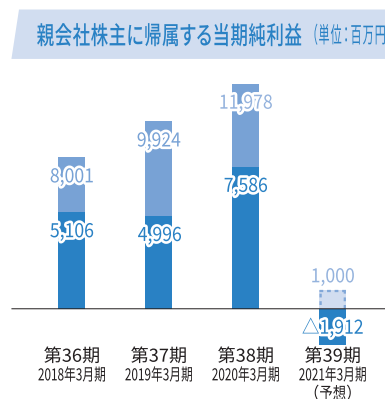
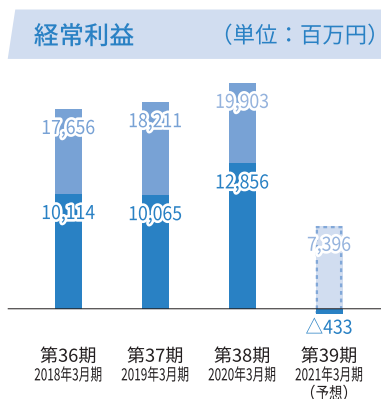
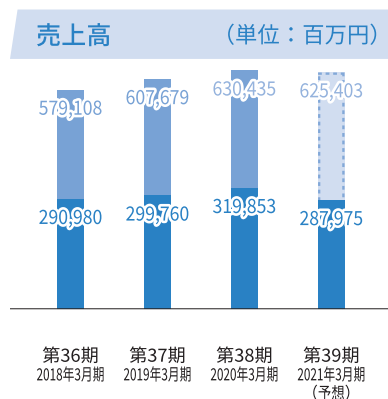
株式会社ゼンショーホールディングス
代表取締役会長 兼 社長

(ご参考)

2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
6,254億03百万円 前年同期比 0.8%減	88億39百万円 前年同期比 57.7%減	73億96百万円 前年同期比 62.8%減	10億00百万円 前年同期比 91.7%減	6円56銭

売上高	営業利益
2,879億75百万円 前年同期比10.0%減	△ 5億24百万円
経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
△ 4億33百万円	△ 19億12百万円



※配当につきましては、中間配当は当初予想通り1株当たり10円、期末配当につきましては当初予想の1株当たり10円を据え置き、年間では20円を予定しております。

通期 第2四半期

外食事業

牛丼カテゴリー

牛丼カテゴリーの当第2四半期連結会計期間末の店舗数につきましては、56店舗出店、17店舗退店した結果、3,036店舗(FC9店舗含む)となりました。

(株)すき家が経営する牛丼チェーンの「すき家」につきましては、お客様の多様なニーズにお応えできるよう「すき家de健康」をテーマとして、「ケールレタス牛丼」(並盛税込550円)、「シーザーレタス牛丼」(並盛税込530円)、「ニンニクの芽牛丼」(並盛税込500円)、「横濱オム牛丼」(並盛税込520円)、「お好み牛玉丼」(並盛税込520円)、「横濱カレー」(並盛税込480円)等を導入し、商品力の強化に取り組んでまいりました。(株)なか卯が経営する丼ぶり・京風うどんの「なか卯」につきましては、新商品・季節限定商品の投入、既存商品のブラッシュアップによる商品力の強化、テイクアウト商品の充実、効果的な店舗販促を行い、業績の向上に努めてまいりました。

レストランカテゴリー

当第2四半期連結会計期間末の店舗数につきましては、17店舗出店、26店舗退店した結果、1,352店舗(FC79店舗含む)となりました。

「ココス」、「ビッグボーイ」、「ジョリーパスタ」、「華屋与兵衛」をはじめとする主力業態を中心に、メニューのラインアップの拡充や旬の食材を活かした新商品の投入を行うとともに、店舗のサービス水準の向上に取り組み、業績の向上に努めてまいりました。

ファストフードカテゴリー

ファストフードカテゴリーの当第2四半期連結会計期間末の店舗数につきましては、10店舗出店、7店舗退店した結果、936店舗(FC1店舗含む)となりました。

(株)はま寿司が経営する100円寿司チェーンの「はま寿司」につきましては、積極的な出店による業容の拡大を図るとともに、旬の食材を活かしたフェアメニューの投入及び商品品質の向上、店舗サービス・販促の強化、テイクアウト商品の充実等に努めてまいりました。

なお、TCRS Restaurants Sdn. Bhd.につきましては、ハラル認証を受け、マレーシアで広く展開しており、老若男女問わずファミリー層に支持されています。

その他カテゴリー

当第2四半期連結会計期間末の店舗数につきましては、75店舗出店、58店舗退店した結果、4,419店舗(FC4,248店舗含む)となりました。

当カテゴリーの主な内訳は、米国、カナダ、オーストラリアで寿司のテイクアウト店を展開しているAdvanced Fresh Concepts Corp.、冷凍ピッツァ等販売の(株)トロナジャパン、グループの物流機能を担う(株)グローバルフレッシュサプライ、備品・ユニフォーム等を調達する(株)グローバルテーブルサプライ等です。

小売事業

当事業の内訳は、スーパーマーケット事業を展開する(株)マルヤ、(株)マルエイ、(株)尾張屋、(株)フレッシュコーポレーション、(株)アタック及び青果販売等の(株)ユナイテッドベジーズ等です。

セグメント別売上高構成比

当社グループの代表的な子会社及び業態のロゴマークを記載しております。

■ 小売事業

451億11百万円

(グループ売上シェア15.7%)

■ 主なブランド



■ その他カテゴリー

274億83百万円

(グループ売上シェア9.5%)

■ 主なブランド



■ ファストフードカテゴリー

652億72百万円

(グループ売上シェア22.7%)

■ 主なブランド



■ 外食事業

2,428億64百万円

(グループ売上シェア84.3%)

■ 牛丼カテゴリー

1,053億45百万円

(グループ売上シェア36.6%)

■ 主なブランド



■ レストランカテゴリー

447億62百万円

(グループ売上シェア15.5%)

■ 主なブランド



連結売上高
2,879億75百万円



すき家

オム牛カレー
¥790(並盛)



はま寿司

おうちではま寿司セット
¥2,280+税 (2~3人前)



ココス

濃厚ビーフシチューの包み焼きハンバーグ
(ライス付き)
¥990+税



※9月2日販売終了

ジョリーパスタ

たっぷりうのに濃厚カルボナーラ
¥1,290+税



※8月26日販売終了

なか卵

いくら・W あわび丼
¥1,600+税



※8月31日販売終了

ビッグボーイ

フラッペ 白桃&レモン
¥330+税



華屋与兵衛

華屋 ちゃんぽんうどん
¥790+税

ゼンショーグループのテイクアウト商品

新型コロナウイルス感染症の影響で、国内では外出自粛によるテレワークの拡大、長期休校など様々な社会生活の環境が変化したことから、飲食業界ではテイクアウト需要が高まりました。

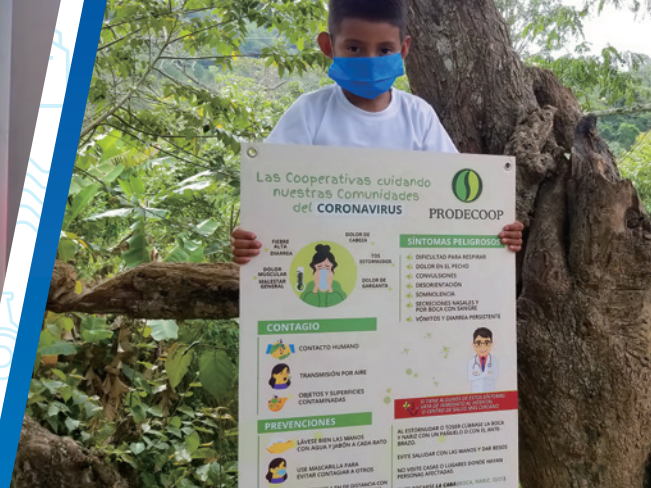
ゼンショーグループは、多くの業態でデリバリーサービスを導入し、外出自粛をしていても自宅で飲食を楽しんでいただける体制を整備しています。また、店頭での直接注文だけではなく、よりスムーズにお買い求めいただけるよう WEB 注文にも対応してまいりました。

テイクアウトの商品については、ご自宅での食事をよりおいしく、より楽しくというコンセプトから、すき家では人気のカレー商品について、電子レンジで加熱ができ、ごはんとルーが仕切られた専用のセパレート容器を新たに導入しています。はま寿司では、ネタとシャリを別々にし、お好きな食材・調味料と組み合わせ、オリジナルの創作寿司が作成できる「おうちではま寿司セット」を新発売しました。今後もお客様のニーズにお応えできるような商品づくりを進めてまいります。



青森の子供たちにパワーを！ キッチンカー出動

コロナ禍でオリンピック・パラリンピックなど国内の様々なイベントが中止・延期される中、すき家は2020年7月23日に青森市内の子供たちを応援するためキッチンカーを出動しました。練習や大会が中止となったミニバスケットボールクラブチームからオファーをいただき、子供たちにパワーを与える牛丼の提供や景品を贈呈し、試合形式で順位を決める大会を開催しました。久しぶりのイベントということもあり、子供たちは真剣にバスケットボールに取り組むことができ、大会は大盛況となりました。



都市部から遠く離れ、医療従事者の人数も施設・機器の数も十分とは言えない生産地では、防疫知識を広め、徹底してもらうことが重要です。そのためゼンショーは、生産者組合が実施する「簡易手洗い場の設置」や

フェアトレードで感染症対策を支援

「手洗い指導」などの基礎対策に加え、マスクや石鹸、食料品などの配布に社会開発資金※1を活用しています。また、ルワンダでは小学校の家庭科授業※2で作られるマスクが地域住民に配布されることになっています。

※1 社会開発資金・・・原料買取価格の中で現地の人々が必要とする様々な生活改善活動に充てられる金額のこと。

※2 家庭科授業・・・ゼンショーの取り組みの中で2017年に完成した家庭科教室で実施されている。



株主優待制度

当社では皆様の日頃のご厚情に感謝し、100株以上保有の株主の方に、当社グループ店舗でお使いいただける「株主様お食事ご優待券」をお届けしています。



100株以上300株未満	1,000円分（500円券×2枚）
300株以上500株未満	3,000円分（500円券×6枚）
500株以上1,000株未満	6,000円分（500円券×12枚）
1,000株以上5,000株未満	12,000円分（500円券×24枚）
5,000株以上	30,000円分（500円券×60枚）

ご優待券をご利用いただけるお店



代替品について

300株以上保有の株主様は、代替品交換制度をご利用いただけます。（代替品の一例）



定められた期限内に未使用で最新の株主優待券（切り離し無効）をご返送いただくと、3,000円1冊分で、ゼンショーグループのオリジナル商品と交換が可能です。

※詳細は株主優待券同封の「株主様お食事ご優待券のご案内」をご覧ください。

ゼンショーサポーターズクラブ[ZSC] 会員募集中!!

資本と経営は「車の両輪」という当社の理念に共感いただいた株主の皆様と、まさに両輪としての関係を築くために設立されたゼンショーグループの応援団体です。

ゼンショーグループを共に育て、企業価値を高めることを目的としています。

ZSC会員特典

- ①「会員情報紙」の送付
- ② グループ店舗で使える「特別お試し券」(割引券)の送付
- ③ ZSCオリジナル商品の特別販売(通販)

※詳細は「サポーターズクラブ入会案内申込みハガキ」をご覧ください。
〈お問合せ〉
ZSC事務局 TEL:0120-959-309 9:00～17:00(土日祝日、年末年始除く)

大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
合同会社 日本クリエイト	52,307	34.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,254	2.14
小川賢太郎	3,170	2.08
小川一政	3,160	2.07
小川洋平	3,160	2.07
ゼンショーグループ社員持株会	2,790	1.83
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,971	1.29
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,485	0.97
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,279	0.84
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	1,056	0.69

(注)持株比率は自己株式(2,511,411株)を控除して計算しております。

株主メモ

- 事業年度 : 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主確定日 : 3月31日及び9月30日
定時株主総会 : 毎年6月開催
基準日 : 3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して一定の日を定めます。
- 株主名簿管理人及び特別 : 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
口座の口座管理機関 : 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 : 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先 : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
単元株式数 : 100株
公告方法 : 原則として当社ホームページにて行います。電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。